

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：施設企画担当
 内線：6648

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	県立学校体育館整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校体育館整備費	
事業期間	昭和58年度～	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要 建設後長期間経過し老朽化の激しい県立学校の体育館について、改修工事を実施し、学習環境の整備を図る。 県立学校の体育館は、建設後30年経過したものが多く屋根・外壁の雨漏り、床面の波打ち、外壁の剥落など老朽化が進行しており、建物の長寿命化や学習環境の整備を図る上で、計画的に老朽改修を実施する必要がある。 (1) 体育館整備費 △34,664千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 体育館整備費 改修設計、改修工事 945,555千円 (2) 事業計画 老朽化が進んでいる体育館について、改修工事を実施する。 ア 平成29年度 (7) 改修設計 4校 4棟 妻沼高、不動岡高、浦和工業高、浦和特支 (4) 改修工事 6校 6棟 浦和北高、上尾南高、川越西高、川口工業高、飯能南高、行田特支 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 平成28年度：改修設計 5校 5棟、改修工事 6校 6棟、緊急修繕対応13施設 イ 平成27年度：改修設計 5校 5棟、改修工事 6校 6棟 ウ 平成26年度：改修設計 6校 6棟、改修工事 6校 6棟 (4) 補正予算の概要 ア 体育館整備費：工事請負費が当初の見込みを下回ったこと等による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△34,664	県 債	△12,000					△22,664	976,851
現計額	1,011,515		924,000					87,515	